

—— 安心の提供と震災からの早期復興のために ——

いわき地域復興センターは、「いわき明星大学と東日本国際大学」が連携して、いわき地域に対する震災復興活動を行う拠点として設立されました。「福島県いわき地域の大学連携による震災復興プロジェクト」をテーマとして、両大学が持ついわき地域の魅力の再生に直結する専門性を提供することで、震災からの早期復興を目指します。

- 【事業の4つの柱】
- I 放射線・放射能測定及び軽減に関する研究事業
 - II 震災記録の保存事業
 - III 被災地の情報発信による観光まちづくり事業
 - IV 被災障がい者自立支援促進事業

「震災記録の保存事業」ウェブサイトの紹介

いわき地域復興センターで取り組んでいる上記4事業のひとつである「震災記録の保存事業」では、東日本大震災及び原発事故の記憶を後世に残すべく、震災に関する資料を収集しています。今回、これまでに収集した震災記録を皆さまにご覧いただけるようウェブサイトを作成・公開いたしましたのでご紹介いたします。

ウェブサイト名称：「**はまどおりのきおく**」～未来へ伝える震災アーカイブ～
URL <http://hamadoori-kioku.revive-iwaki.net/>

トップページ



絞り込み検索ページ



地図から目的の資料を選んだり、地域や対象時期などの条件を設定して絞り込み検索ができます。

資料ページ（写真・証言記録）



個々の「写真」、「証言記録」資料を見ることができます。関連する資料も掲載されます。

写真・証言記録を見ることができます。
見たい資料を地図やキーワードで検索できます。

※「はまどおりのきおく」は、いわき地域復興センターのサイトのリンクからご覧いただけます。ぜひご利用ください。

■ オリジナル日本酒「絆」ができました ■

いわき市では農産物の風評被害対策と復興を目的として、地元酒造会社の協力のもと、平成23年度からいわき産米を使ったオリジナル日本酒「絆」の醸造を行っており、当事業で「絆」の放射能検査に協力しました。平成24年度はいわき明星大学農業愛好会と当事業が企画段階から加わり、日本酒の生産に協力しました。酒米の田植え及び稲刈りを行ったほか、田んぼ土壌・酒米玄米・醸造後の清酒の放射能検査も実施しました。醸造された日本酒は、「日本晴」という酒米を使って作られた「純米酒」（醸造元：太平桜酒造）と「五百万石」で作られた「吟醸酒」（醸造元：四家酒造）の2種類です。「絆」はいわき・ら・ら・ミュウや道の駅などで販売しています。



写真は、純米酒「絆」

いわき明星大学農業愛好会（Greening Green）がデザインしたプレミアムラベルバージョンもあります。



店頭にはいわき明星大学で実施した放射能検査結果が掲示してあります

■ 各種放射能検査を行っています ■

一般市民の方、事業者の方を対象にした各種放射能検査を行っています。

お気軽にご利用下さい。

放射能検査（一般市民の方へ）

いわき市による自家消費作物等の検査

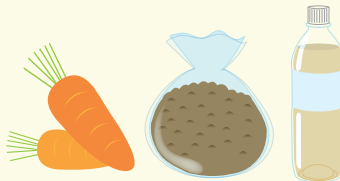
出荷、販売を目的としない自家消費するための野菜、山菜など

土壌と作物のセット検査

自家栽培の作物と、それを栽培した土壌のセット

加工品等の検査

自家消費用に作った加工品など（ジュース、堆肥等）



放射能検査（事業者の方へ）

原料・生産品等の検査

- ①食品 ②加工品・生産品
- ③その他（ご相談ください）

その他、ご相談に応じます。詳しくはこちらの番号までお電話下さい。

↓（いわき地域復興センター）

☎ 0246-38-7132

■ 「ミニ相談会」のご紹介 ■

いわき地域復興センターでは、昨年度から放射能問題や震災からの復興に向けたさまざまテーマで講師の先生と話をする機会となる「ミニ相談会」を毎月1回開催しております。「ミニ」の名の通り、小人数を対象に忌憚のない意見交換のできる場となっております。今年度も引き続き実施いたします。ぜひお気軽にご参加・お問い合わせください。



平成24年度
ミニ相談会の
ようす

【平成25年度ミニ相談会のご案内】

- 第11回：4月26日（金）
テーマ「これまでの放射能測定結果とそこから分かってきたこと」
- 第12回：5月24日（金）
テーマ「放射線を測定してみよう!! ~放射線について知ろう~」

文部科学省
平成23年度大学等における
地域復興のためのセンター的機能整備事業

いわき地域復興センター

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾74-8

Tel.0246-38-7132 Fax.0246-38-7134

URL <http://www.revive-iwaki.net/>



● 過去の情報やセンターの詳しい活動内容はHPをご覧ください。 ●